



〈鶴ヶ島市立藤中学校だより 第1号〉

学校教育目標

ともに学び、未来を拓くたくましい生徒の育成

藤中だより

保護者・地域に信頼される学校を目指して

〈目指す生徒像〉

- よく考え工夫して学ぶ生徒(知)
- 人と自分を大切にする生徒(徳)
- 心と体を粘り強く鍛える生徒(体)

令和6年4月8日 校長 竹田 聡

〈令和6年度のはじめにあたり〉

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、お子様の入学・進級おめでとうございます。

藤中学校長3年目となりました。2年間の経験を踏まえ、藤中のよさを大切にして、藤中学校の教育に取り組んでまいりますので、本校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

〈令和6年度当初 人事異動〉

◇転出・退職 略

◇転入・新採用 略

〈令和6年度 入学式・第1学期始業式〉

校長式辞(抄)

桜が咲き誇るよき日に、ご来賓の皆様、新入生の保護者の皆様、全学年が揃ったこの体育館で、鶴ヶ島市立藤中学校第46回入学式を挙げていきますことに大きな喜びを感じております。

166名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

今日から3年間の中学校生活が始まります。本校の学校教育目標は「ともに学び 未来を拓く たくましい生徒の育成」です。これは、校歌に込められた願いを元にしてしています。3年後に健康で心豊かに、大きな希望をもって藤中学校を巣立てるように、1日1日を大切にしてください。

また、中学生になると乗り物は大人料金になります。中学校卒業後は、働くこともできます。あいさつや言葉遣いなど、社会でも通用する「大人の振る舞い」を身に付けてください。

中学校の入学にあたり、私から大切にしてほしいことを3つ話します。

1つ目は、心身の健康を大切にしてください。中学校の3年間は、心も体も成長する大切な時期です。食事や睡眠、適度な運動を心がけ、活力ある生活を期待しています。

2つ目は、仲間を大切にしてください。藤中学校は、鶴ヶ島第二小、杉下小、藤小の3つの小学校から、ほぼ同じ割合で進学しています。2/3は新しい仲間です。また、2、3年生も藤中学校で成長していく仲間です。さらに、藤中学校がよりよい学校となる上では、私たち教職員、そしてご来賓、保護者、地域の方々も仲間になります。自分と関わる全ての人を大切にしてください。

3つ目は、時間を大切に生活をしてくだ

さい。中学校では、部活動が始まり、下校時刻も遅くなります。また、定期テストは範囲が広くなりますので、日頃からしっかりと学習する習慣が大切になります。やるが増えても、1日は24時間です。時間の使い方を工夫して、中学校生活、そして卒業後の生活が充実するようにしてください。

2年生、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。また、準備登校、ありがとうございました。一生懸命取り組む姿、自分の分担が終わったら、遅れている人を手伝う姿勢、3週間前の卒業式準備より格段のレベルアップが見られ嬉しく思います。これからも、心のこもった人を感動させる活動をお願いします。そして2年生には、「先輩らしい行動」を、3年生には、「藤中の手本」を期待しています。

新年度の始まりにあたり、私の好きな話を1つ紹介します。「失敗したところで止めてしまうから失敗になる。成功するまで続ければそれは成功になる。」これは、松下幸之助さんの言葉です。たくさんの方に挑戦して、失敗を成功に結びつけるように取り組んでください。

保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。私は「中学校は社会の練習の場」と考えています。中学校は義務教育の最後であり、自立し社会で活躍するための基礎を培う場です。そのために目は離さず、手を少しずつ離すようにお願いします。特に、子どもが自分の思いや考えをしっかりと伝え、自己決定ができるようにしてください。子どもをよりよく育てるという目的は、家庭も地域も教職員も同じです。ただ、それぞれの子どものそれぞれの個性があるように、その子に合った方法がありますので、学校と共に見つけるようにお願いします。

結びに、私たち教職員、一丸となり藤中学校の教育に全力で取り組んでまいりますこととお約束し、校長式辞といたします。

在校生代表のこぼ

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。在校生を代表して、心より歓迎申し上げます。

在校生一同、新入生の皆さんと過ごす日を、今か今かと心まちにしていました。皆さんは今、今日から始まる新たな仲間と過ごす、新たな学校生活に希望や期待でいっぱいですか？それとも、不安でいっぱいですか？おそらく、一人一人が様々な気持ちを抱えていることでしょう。実際に、僕は2年前、この体育館で入学式を迎えたとき、本当に不安でいっぱいでした。勉強が難しくなる、部活動も始まる、人間関係も複雑になる、勉強と部活の両立、そんな不安ばかり抱えていました。しかし、今となれば、学校で楽しい毎日を過ごしています。だから、今、不安しかない！という人も安心してください！

そんな僕から、皆さんに、これからの中学校で大切にしてほしいことを四つお話します。

一つ、「分からないことを恥ずかしがらない」

「中学校からは、単元ごとのテストではなく、定期テストになり、勉強も難しくなる。」そう聞いて、やる気が出ない、ついていけないか不安しかない、という人も多いのではないのでしょうか。中学校に入学したばかりの僕は、「分からないことは恥ずかしい」と思い込み、人に質問することができませんでした。人に聞けない。そしてさらに分からなくなる。というまさに悪循環。その時、質問することの大切さを感じました。思い切って聞いてしまうだけで、この悪循環は簡単に解決されてしまいます。勉強だけでなく、行き詰まるがあった時、学校生活で困ったとき、分からないことを恥ずかしがらず、聞いてみてください。僕たちもサポートします。

一つ、「物事を様々な視点で見る」

中学校の学習は難しいというネガティブな事だけではありません！どの教科も、小学校の勉強に比べ、より専門的なことを学んでいきます。その中で、自分が興味を持てる分野、得意な分野が見つかるかもしれません。僕は、世界の歴史と日本の歴史が関わりあっていることを知ったとき、今まで見たことのない、新しい・面白い世界の広がりを実感しました。色々な視点で考えることで得られる気づきがあります。学習だけでなく、人間関係でも同じです。自分とは違う考えの人との関わりを通して学ぶことがたくさんあります。3年間の学校生活の中には、時につらく思い悩む場面もあるかもしれませんが、そんな時こそ成長のチャンスです。ぜひ、前向きに考え、様々な視点で見つめることで乗り越えていってください。

一つ、「行事は全力で取り組む」

僕が中学校に上がる時、最も大きな変化の一

つだと捉えていたものに、学校行事があります。藤中学校には、主に、体育祭・文化祭・合唱祭・球技大会・三年生を送る会の5つの行事があります。特に藤中の文化祭はとても盛り上がります。なぜなら、生徒が企画・運営をする部分が多くあり、生徒自身が楽しめる企画がたくさんあるからです。もちろん、その分準備は大変です。しかし、自分たちで、作り上げる行事には、やらされている行事を大きく上回る喜びと、達成感があります。また、行事を通して、仲間の新たな一面を知ることができ、新たな関係を築くこともできます。そんな仲間と協力して作り上げた行事を心から全力で楽しむこと、それが、忘れられない思い出となり、心の財産になります。

一つ、「今を大切にする！」

これからの学校生活は、楽しいことだけではないと思います。それでも、今は今しかないし、その時はその時しかありません。僕も、今ここで話していることに、もう入学して2年も経ってしまったのかと驚きを感じています。そのくらい、時間の進みはあっという間です。だから、いっぱい悔やんで、いっぱい一生懸命になって、いっぱい笑って、様々な経験を積んでほしいと思います。

そして、心から充実していたと言える藤中学校での、人生の1ページを、一緒に作っていきましょう。

新入生代表のこぼ

まず始めに、先生方、先輩の皆さん、今日は私たちの入学式が素晴らしいものになるよう、準備してくださりありがとうございました。藤中の1年生として素晴らしいスタートを切れたことにとっても感謝しています。

私が中学校で頑張りたいことが3つあります。

1つ目は学習です。中学生になっていよいよ本格的な勉強が始まります。どんなことを学ぶのだろうか、上手くやっていけるのだろうかと不安がありますが、小学校生活6年間で積み上げてきた経験をフルに生かして、3年後に控えた受験に向かって一生懸命勉強し、悔いのないように毎日を過ごしたいです。

2つ目はあいさつです。「中学校ではあいさつが大切なものだ。」と、社会体験チャレンジで藤小にいらした先輩方がお話ししてくださいました。社会でも通用するよう、中学校生活3年間でしっかりと身に付けたいです。

3つ目は部活動です。私は剣道部に入部したいと考えています。所属している剣友会で知り合った先輩方に声をかけていただき、昨年4月から練習に参加させていただいていました。剣道部の先輩の優しさや強さに憧れ、そんな先輩方と一緒にたくさん練習をして、交流を深めたいと思いました。入部したら先輩方から様々なことを吸収し、精一杯取り組みたいです。

最後に、今日この場に立つまでに、両親にはた

くさん助けてもらいました。そのおかげで、今日このような素晴らしい入学式を迎えることができました。これからも今までどおり応援し、見守っててください。中学校生活、全力で頑張ります。

＜新学期の抱負＞

第2学年代表

長いようで短かった1年生の生活も終わり、私たちは今2年生へ進級をしました。新しい学校生活の中で2年生で優先して頑張りたい事が3つあります。

1つ目は、学習面についてです。2年生の勉強は、1年生の時の勉強よりさらに難しく複雑になります。その分、勉強量や覚える事も多くなります。2年生からは少しずつ受験のことを視野に入れながら、勉強を進めていきたいと思えます。それに加えてテストの事でも頑張りたいと思えます。1年生の学期テストでテスト期間、テスト当日にも体調を崩すという失敗をしてしまいました。そのせいで勉強も前回よりはかどらず、全体的に成績が下がってしまいました。テストが近い時に体調を崩すのは致命的な事です。これからのテストや受験の時に、そうならないための良い経験になったと思えます。

2つ目は、生活面について気を付ける事です。1学年の頃、メリハリや時間を守るためのキャンペーンが行われていました。その結果、ほとんどの人がメリハリや時間を守ることができていました。ですが、夏休みやキャンペーンから期間が開くと、時間への意識などが少しずつ薄れていくのが分かりました。3学期になるとまた出来るようになりましたが、一部の人が毎日できなくなるなど、意識が出来る日と出来ない日があると思えました。毎日しっかりと続ける事を意識するには、一人一人が「周りの事を考えて行動する」事を考えてこれから生活をするように心がけていきたいです。

3つ目は、2学年の最大のイベント、修学旅行についてです。2学年では京都・奈良に2泊3日の修学旅行に行きます。班編成などを自分たちで立てて、しっかりと安全に行動をするように計画を立てます。その中で、ルールやマナーは必須です。1学年の11月に私たちは校外学習に行きました。中学校初めての校外学習で不安がいっぱいでしたが、無事に終わることが出来ました。ですが、学級委員で校外学習の振り返りをした際に、マナーやルールを守れていない人がいた事を知りました。これが宿泊する修学旅行だった場合どうなるのでしょうか。同じ班員や周囲の人々にも迷惑をかけてしまうかもしれません。そうならないために日頃からルールを守る事を意識すれば、先ほどお話した生活面の事や修学旅行でも問題なく終わる事が出来るのではないのでしょうか。一人一人が考えて行動し、ルールを守れるような学年にしていきたいです。

第3学年代表

私達は今日から藤中学校の顔と言われる3年生となりました。いよいよ中学校生活も最後の1年となります。すべての瞬間に「最後」という言葉がつかます。

この2年間を振り返ってみると、私達は先輩方から多くのことを学んできました。日々の学校生活を仲間と過ごす中で、多くの思い出を作ってきました。これまでの2年間で学んできたことや仲間との絆を活かして、最高学年として、最後の1年、この藤中学校にしっかりと足跡を残していきたいです。

私には、この最後の1年で、藤中学校に残したい「足跡」が3つあります。

1つ目は、「仲間との団結」です。

1学期には一つ大きな行事があります。それは体育祭です。私たちにとって最後の体育祭です。私は、1年生の頃、よくわからず参加した体育祭でした。小学校の運動会の延長線だと思っていました。優勝という一つのものを死にもものぐるいで取ろうとするあの先輩方の勇姿、とてもカッコよかったです。私達が優勝するために必要なもの、それは、「団結力」です。仲間と協力できなければ優勝はできません。一人ひとりが互いを思いやり、支え合うこと、励まし合うことが大切です。私と同じように最後の体育祭で「優勝」したいと思う人はたくさんいると思えます。結果はどうかはわかりませんが、行事が終わったときに仲間と切磋琢磨し合えたことや、優勝に挑んだことを後悔しないよう、自分ができていることを考え、練習から全力で挑みます。今こそ仲間を、そして自分を優勝させましょう。そして、全員で心に残る体育祭にしましょう。

2つ目は「勉強」です。

私達は今年人生最初の試練とも言える高校受験があります。私が、これまで学習をするうえで一番足りないと感じているもの、それは「集中力」です。これまでは、長い時間集中して学習したいという気持ちは強くても、実行することができずにいました。私の最大の敵は様々な誘惑です。この1年間は、その多くの「誘惑」に勝てるように努力していきます。私のように「受験」を意識している人は多いと思えます。

大切なのは、自分の未来のために、今を頑張ることです。そしていつでも100%の力でテストに挑み、どんな大変な場面でも100%の力が発揮できるようにしましょう。この長く険しい試練と向き合っていく中で、時にはうまく行かず思い悩むことがあるかもしれませんが。そんな時は同じように思い悩んでいる仲間が、近くにいることを忘れないでください。もちろん、「合格」はゴールではありません。あくまでも通過点であり、次へのスタートラインです。そしてそのスタートラインに立つために、自分としっかり向き合い、共に試練を乗り越えていきましょう。

3つ目は「感謝の気持ち」です。

私達はこの藤中学校を毎日使わせてもらっています。そして、ここで日々多くの経験や学びを得ています。最後の1年は、そんな学校に感謝を伝えていきたいです。その感謝を伝えるためにできること、それは「掃除」です。掃除は、この学校をこれからも使えるようにするために、そして誰もが気持ちよく過ごすために行います。私達はこれまで2年間、毎日の15分掃除の時間を大切にしてきました。毎日使う廊下や階段、教室の汚れを落とすために、短い時間でも、一生懸命取り組んできました。しかし、まだまだできることがあるはず。自分が掃除する場所が終わったとし

ても、自分で次のやるべきことを見つけ、時間いっぱい掃除ができるようになることです。それができるようになれば、今よりも更にきれいで居心地のよい藤中学校を作ることができるはず。私達ならできるはず。学年全員で、私達の頑張りや感謝の気持ちを藤中学校に残していきましょう。

私達はあと1年で、この藤中学校に別れを告げます。その時に最高の仲間と最高の思い出を持って旅立ちを迎えられるようにしましょう。今日から、毎日の学校生活が当たり前だと思わず、何事も懸命に努力をしていきます。

<担当教職員(教科)> 略

<部活動担当> 顧問略

野球 サッカー ソフト 陸上競技
バスケットボール男子 バスケットボール女子
バレーボール(女子) 剣道(男・女) 卓球男子 卓球女子
ソフトテニス男子 ソフトテニス女子
吹奏楽 美術 技術学芸
(個人登録※大会は保護者引率になります)柔道・水泳・硬式テニス

<4月の主な行事>

9日(火)教科書配付 10日(水)給食開始・新入生歓迎会 12日(金)個人写真撮影・仮入部開始
16日(火)～25日(木)教育相談期間 18日(木)全国学力学習状況調査(3年)国・数
20日(土)土曜日授業 22日(月)振替休 26日(金)本入部